

製品名: RALA マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81515**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ICC 1:50-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	23.6kDa

抗原情報

遺伝子名	RALA
別名	RAL
遺伝子 ID	5898.0
SwissProt ID	P11233
免疫原	大腸菌で発現したヒト RALA (AA: 71-203) の精製された組み換え断片。

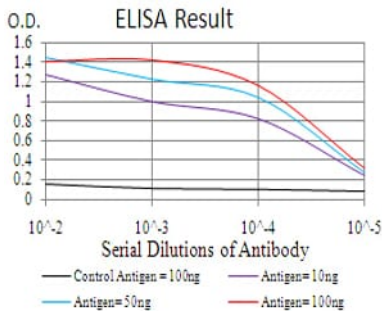
背景

この遺伝子産物は、小型 GTPase スーパーファミリーである Ras ファミリータンパク質に属します。GTP 結合タンパク質は、特定の細胞表面受容体の占有によって開始される膜貫通シグナル伝達を媒介します。この遺伝子は、他の Ras タンパク質と約 50%の相同性

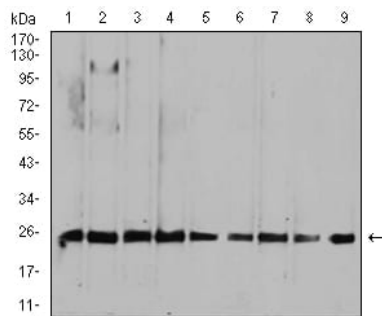
を持つ低分子量の Ras 様 GTP 結合タンパク質をコードします。

研究分野

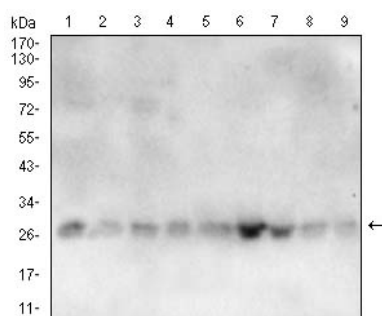
画像データ



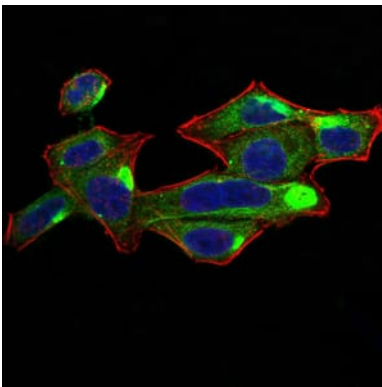
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



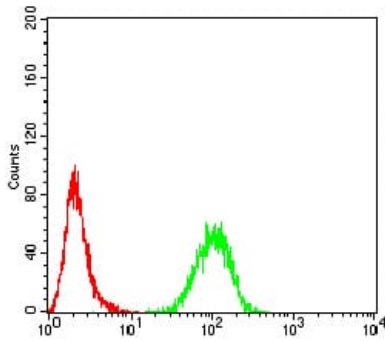
RALA マウス mAb を用いた HepG2 (1)、MCF-7 (2)、A549 (3)、K562 (4)、Raji (5)、MOLT4 (6)、HeLa (7)、COS7 (8)、および NIH3T3 (9) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



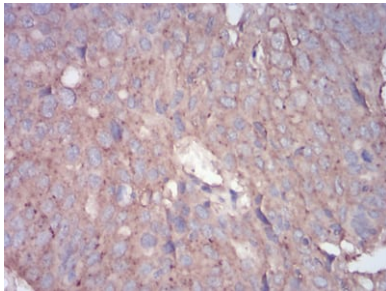
Raw264.7(1)PC-12(2)NRK(3)C2C12(4)C6(5)L1210(6)F9(7)COS-7(8)CHO3D10(9) 細胞溶解物に対する RALA マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



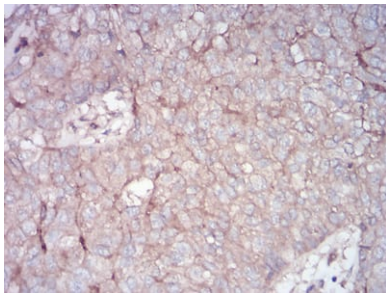
RALA マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



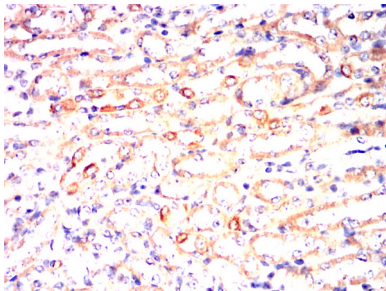
RALA マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。



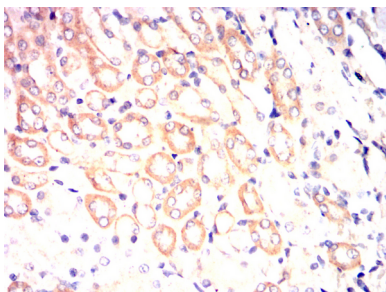
RALA マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



RALA マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



RALA マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋マウス腎臓の免疫組織化学分析。



RALA マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ラット腎臓の免疫組織化学分析。